

超行動派。横浜市議員(旭区選出) やすひろ

民主党 横浜市議員団所属

2011年2月 February

市政報告




〒241-0821 旭区二俣川1-5(事務所)
TEL(FAX)・・・366-9381 メール・・・info@kogayu.net

<http://www.kogayu.net>

こがゆ

検索

特集 今宿橋・前山橋が拡幅！ 片側通行が解消へ

これまで実現しなかった“今宿橋・前山橋”の片側通行を“こがゆ康弘”が解消に導きました！

今宿地域や車利用者など多くの方々から要望がある中、これまで実現できなかった水道道にある“今宿橋・前山橋”の片側通行の解消。こがゆ康弘が県議員と連携し、河川管理者である神奈川県と横浜市の協議を粘り強く呼び掛けた結果、平成23年3月31日をもって、帷子川の旧川部※1を廃川※2とすることが決定し、両橋の拡幅工事が実現することになりました。



今宿橋 現状写真



前山橋 現状写真

※1 本川に外水(河川流)が移行し、残った古くからの蛇行部
※2 河川が、自然的・客観的状态においてその実体を喪失し、廃川敷地となること



★旧川部(日影橋～前山橋)の廃川により、今後、効率的な整備が可能に

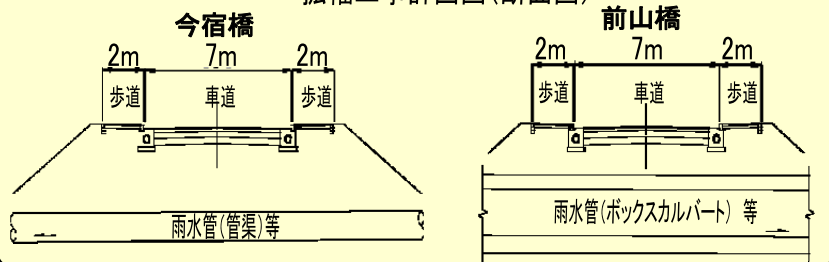
- 今宿橋、前山橋の拡幅
- 旧河川部を暗渠化し緑道等に整備
- 雨水管渠・汚水管渠の整備

【事業スケジュール(予定)】

- ① 準備工(今宿橋部):平成23年1月中旬～2月末(予定)
今宿橋部の準備工として、拡幅予定地周辺の樹木伐採、橋梁下のヘドロの浚渫など環境整備を実施。
- ② 本体拡幅工事:平成23年度着工、平成24年度上半期完成(予定)
平成23年度から※3 既設水道管や電線管等の撤去・敷設換え等を行い、その後本体拡幅工事を順次施工予定。

※3 ただし予算(案)の議決が条件

拡幅工事計画図(断面図)



【土木用語解説】

ボックスカルバートとは？

断面がボックス形で、内部空間をいろいろな目的に利用する鉄筋コンクリート地下構造物。

市民の視点から。

旭区の中心を国道16号に平行して通る水道道の地下には、現在も西谷浄水場まで導水管が埋められています。以前はこの水道管の保護のため、大型車輛等の通行が規制されていましたが、現在は水道管の移設も進み、多くの車輛が通行できるようになりました。

特に、国道16号の渋滞対策や生活道路として利用者が増加した現在、今宿地区2箇所の片側通行部分の拡幅は、この道を利用する誰しもが望んでいたことと思います。

「どうすれば片側通行解消が実現するのか？」絡んだ紐を一つ一つ解くように、課題解決へ導いていきました。今後は、水道道のスムーズな通行と共に、廃川となった旧河川部分は市民の憩いの場として利用できるよう、緑道等への整備を進めていきます。

これからも様々な課題解決のため、こがゆ康弘はチャレンジを続けてまいります。



市営ひかりが丘住宅におけるエレベータ設置等について

公営住宅では、施設の老朽化対策として、全面的改善手法(建替えなど)により改善事業を進めてきましたが、厳しい財政状況の中、必要な予算確保ができない状況が続いています。また、居住者の高齢化の進展に伴い、居住性向上等、早期改善へのニーズが非常に高くなっていることを踏まえ、ひかりが丘住宅では、**階段室型エレベーターの設置等の改善事業を実施**することになりました。 ※平成23年度から約4年をかけて順次実施

《居住者の年齢構成》

※平成22年6月30日現在

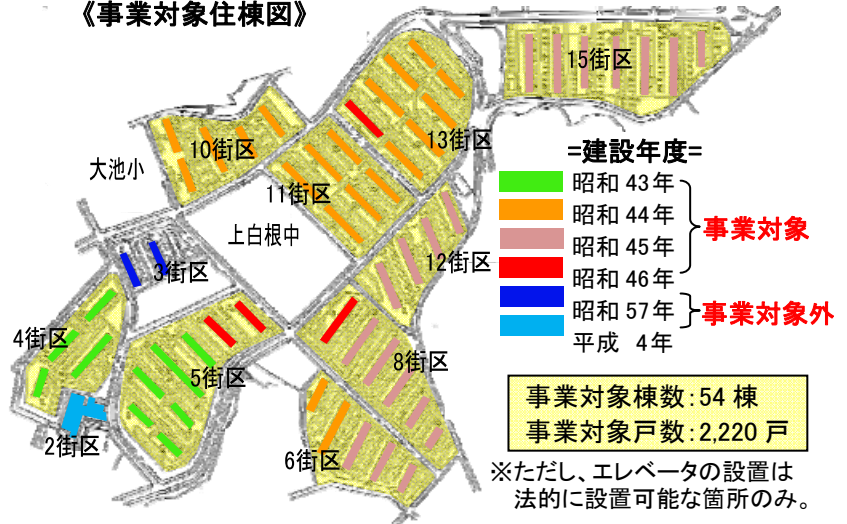
65歳以上の高齢者が、**全体の40%を占める**

※参考(H22.1時点)
横浜市:19.6%
旭区:24.1%

居住者数 3,792人
平均年齢 52.38歳

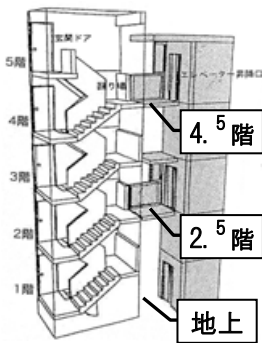


《事業対象住棟》



◆エレベータ設置

法的に設置可能な箇所に、階段室型エレベータを設置



エレベータ設置イメージ

◆2方向避難の確保

バルコニー側からの避難経路を確保(隣室への避難)

市民の視点から。

市営ひかりが丘住宅の居住者の高齢化が進展する中、2階以上に居住する高齢者の方々から、「エレベータを設置してほしい」との多くの声が寄せられていました。この度こうしたニーズに対応し、ようやくエレベータの設置と避難経路の確保に係る改善事業が実現します。しかし、階段室型エレベータは踊り場から玄関ドアまでの階段部分が残し、車いすには対応していません。また、1箇所当たり約1000万円の費用がかかる階段室型エレベータの設置よりも、各階の居室が廊下でつながる近年のマンション型へのニーズも根強いことから、市営ひかりが丘住宅全体の抜本的な少子・高齢化対策を考える必要があります。

超行動派。

横浜市議員(旭区選出)

こがゆ康弘

経歴

- 昭和42年 横浜市鶴見区に生まれる
- 平成4年 早稲田大学 大学院修了
- 平成4年 三菱重工業(株)入社
液化天然ガス(LNG)貯蔵タンクの設計に携わる。海外工事なども経験。
- 平成7年 結婚(現在、3児の父)
- 平成17年 民主党神奈川県第6総支部 副幹事長
- 平成18年 横浜市議旭区補選で初当選
- 平成19年 横浜市議選挙で2期目の当選
民主党横浜市議員団 政調会事務局 議員団の活動に中心的な役割として取り組む

趣味

読書、釣り、模型製作、バスケットボール...

横浜市会 所属委員会(現在)

- 常任委員会...水道・交通委員会 委員長
- 特別委員会...大都市行財政制度特別委員会
- その他...市会運営委員会委員等



小さなことでも
気軽にご相談下さい!

"地域の声"が活動の源です!



連絡先

住所: 旭区二俣川 1-5(事務所)
電話(FAX): 045-366-9381
メール: info@kogayu.net
http://www.kogayu.net

こがゆ

検索